

1 技術開発事業化ロードマップの作成

(1) 作成の趣旨

本県では、本県産業の持続的な発展に向けた経済戦略と具体的なプロジェクトをとりまとめた「福井経済新戦略」（平成22年12月策定 福井県経済新戦略検討会議）を基に、環境・エネルギー分野などで新たな成長産業を創出するプロジェクトなどを実施している。

次世代自動車部品や分散型発電など、新たな成長産業を本県に集積するためには、産学官による研究開発や製品開発のスピード化を図り、事業化を促進していく必要がある。

このため、市場拡大が見込まれる環境・エネルギー分野や医療分野等において、本県企業による事業化が期待でき、今後注力して開発すべき製品・技術の中から代表的なものを選定し、それぞれの開発スケジュールや事業化目標を定め、県内における技術の具体的発展の形を示すことにより、産学官による先端技術の開発および事業化を着実に実施していく。

(2) 対象期間

平成24年度 ～ 平成32年度 （9年間）

（福井経済新戦略の計画終了年度（平成32年度（2020年度））まで）

(3) 作成方法

「福井経済新戦略」の重点分野を参考に、県内企業および新たな価値提案産業創出チーム員の意見を踏まえて選定した製品・技術について、事業化までの工程を「技術開発」、「用途開発」、「事業化技術開発」の3区分に分け、県内企業や県内大学等の意見を踏まえ、開発内容、開発期間および売上目標を示す。

なお、国内外の動向や社会経済情勢の変化、技術革新の進展等に適合させるため、必要に応じてこのロードマップを見直していく。